

# モニタリング結果報告書 (令和2年度)

## 1. 施設概要

施設名	七沢森林公園		
所在地	厚木市七沢・上古沢・小野		
サイトURL	<a href="http://www.kanagawa-park.or.jp/nanasawa/">http://www.kanagawa-park.or.jp/nanasawa/</a>		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和63年4月)		
指定管理者名	公益財団法人神奈川県公園協会		
指定期間	H27.4.1 ~ R4.3.31 (2015年) (2022年)	施設所管課	都市公園課

## 2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>※新型コロナウイルス感染症が3項目評価(利用状況、利用者満足度、収支状況)に与えた影響及び対応状況も含めて「総合的な評価の理由と今後の対応」を記載。</p>	
<p>利用状況の評価はB、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はSで、3項目評価はAとなった。 利用者数は、新型コロナウイルス感染症対策によるイベント中止や悪天候により前年度を下回り、目標値の達成には至らなかった。しかし、その他の評価項目については良好であった。 今後も、新型コロナウイルス感染症対策に努めながら、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物管理や施設管理を継続するとともに、利用者のニーズに対応した地域イベントの実施を強化する等、更なる利用者サービスの向上に努めてもらいたい。</p>	
<p>&lt;各項目の詳細説明&gt;</p> <p>◆管理運営等の状況 七沢森林公園は、市街地に近いが、森林の中をゆっくり散歩できる緑豊かな里山公園である。多くの種類のシャクナゲが咲く「シャクナゲ園」、工芸体験ができる「森のアトリエ」、バーベキューが楽しめる「ピクニック広場」、イベントの会場としても利用される「森の民話館」が人気の施設である。 「資源循環型管理の実施」として、公園の間伐材を、土留柵の材料に用いている他、間伐材を炭焼窯で焼き、バーベキューの燃料や、トイレの消臭剤にも活用している。炭焼時に出る木酢液は、園路に散布し、コケ除去に活用するなど、この公園独自の工夫を行っている。 また、地域と連携したイベントを開催している点、落葉掻き等の努力によりヤマビル被害の軽減に努めている点が評価できる。</p> <p>◆利用状況◆利用者の満足度 利用状況は目的達成率85.6%でB評価、利用者の満足度は上位二段階の回答割合が97.0%でS評価となった。 利用者数は、新型コロナウイルス感染症対策によるイベント中止や悪天候により、前年度を下回ったものであり、引き続き利用者の利便性・安全性に配慮した取り組みを進めていく。また、施設の魅力向上のため、施設管理を精力的に行っており、利用者の満足度が高い。</p> <p>◆収支状況 令和2年度の収支比率は105.46%でS評価となった。老朽化が進む設備等の点検を重点的に行い、修繕及び更新により利用者サービスの向上に努めており、良好な収支状況である。</p> <p>◆苦情・要望等◆事故・不祥事等 年間約26万人に利用されている中で、指定管理者に起因する利用者からの苦情・要望がないことは特筆すべきものである。当公園の特色は、自然豊かな森林公園であることから、人工物が少なく、苦情の対象となる施設等が少ないこともあるが、指定管理者が利用者の視点に立った管理運営を日ごろから心がけ、業務を実施していることが伺われる。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p> <p>◆その他 新型コロナウイルス感染症対策のため、計画していたイベントのほとんどが実施できなかったが、公園利用者への説明を丁寧に行ったことで、混乱を生じさせることなく、円滑な管理運営を実施した。</p>	
3項目評価	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう
A	

### 3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	なし
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	週に1回程度	なし
随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無	有・無	指導・改善勧告等の内容

### 4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>神奈川県「未病改善宣言」に賛同し、具体的に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「未病改善宣言」への賛同、協力、及び公園の施設を活かした健康づくりに関する取組みの実施</li> </ul> <p>自然の中で健康づくりをサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>心と体の健康づくりサポートプログラムの展開、安全安心で快適な空間づくりの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の特性に応じた健康推進イベントの開催</li> <li>①(毎月第2日曜日(令和2年度は9・11月のみ実施))</li> <li>森林セラピー体験ウォーク(参加者14名)</li> <li>②(毎月第3日曜日(令和2年度は10・11月のみ実施))</li> <li>ノルディックウォーキング(参加者12名)</li> </ul> <p>なお、上記イベントは、新型コロナウイルスの感染症の影響により、一部期間で中止等の対応を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>散策路、広場などの維持管理やヤマビル対策の実施</li> </ul>	<p>公園の多様な魅力を知っていただく機会となるイベントの開催については、一部期間を中止したイベントもあるが、新型コロナウイルス感染症対策のため、やむを得ない。</p>
<p>資源循環型管理のモデルとなる植物管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>園内の間伐材や落ち葉等を木材や炭、肥料等として活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>樹林地の間伐や危険木の伐採等により発生した材を、炭窯を活用し木炭や木酢液を生産し、木炭はバーベキューの燃料として、木酢液はコケの駆除に活用した。また、製材した間伐材を案内板や土留め柵に素材として活用した。</li> <li>落ち葉は肥料化施設に搬入し熟成させ、シャクナゲの肥料として活用した。</li> </ul>	
<p>年間を通じて賑わう公園づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>季節ごとに特色のあるイベントの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節ごとに森林公園らしい特色のあるイベントを開催した。陶芸ができる施設での陶芸体験も好評であった。</li> </ul>	<p>公園の多様な魅力を知っていただく機会となるイベントの開催については、一部期間だけでなく通年で中止したイベントもあるが、新型コロナウイルス感染症対策のため、やむを得ない。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>フォトコンテストの開催(七沢森林公園のみ)</li> <li>外部イベントでのPR</li> <li>花とみどりのフォトコンテストの開催(他公園と連携)</li> <li>協会マスコットの活用</li> <li>公園関係団体を通じた連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> </ul>	

※指定管理業務に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の主な内容	実施状況等
有料駐車場の運営	緊急事態宣言に伴い、県の要請を受け、駐車場閉鎖を行った期間（4月25日～5月31日）を除き、計画どおり実施した。 令和2年度実績(大型+普通+自二)42,310台
バーベキュー場の運営	緊急事態宣言に伴い、県の要請を受け、運営を中止した期間（4月4日～6月30日）を除き、計画どおり実施した。 令和2年度実績 利用者数4,637人

※自主事業に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況を含めて、「実施状況等」欄に記載。

## 5. 利用状況

評価	<<評価の目安>> 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）があれば記載してください。
B	

	前々年度	前年度	令和2年度
利用者数※	242,586	261,382	258,785
対前年度比		107.7%	99.0%
目標値	295,827	302,400	302,400
目標達成率	82.0%	86.4%	85.6%

目標値の設定根拠：

提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）：

駐車台数から推計

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

<b>【新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響と対応状況】</b> (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)	
①新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響	—
②令和2年度の対応状況	—

## 6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
満足度調査の実施内容	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施	本報告書では、県による休日3回、平日3回、イベント時1回の計7回調査の結果を使用する。指定管理者による適切な公園管理により、前年度同様満足度は高かった。

[ サービス内容の総合的評価 ]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 101 / 101 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	88	10	1	2	0	101	
回答率	87.1%	9.9%	1.0%	2.0%	0.0%		
前年度の回答数	71	36	1	1	0	109	
前年度回答率	65.1%	33.0%	0.9%	0.9%			
回答率の対前年度比	133.8%	30.0%	107.9%	215.8%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<b>【新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響と対応状況】</b> (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)
①新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響 —
②令和2年度の対応状況 —

7. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
S	

[ 指定管理業務 ]

(単位:千円)

		収入の状況				収入合計	支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の主な内訳			支出	収支差額
前々年度	当初予算	70,400	0	5,457	駐車場 4,422 自販機 1,035	75,857	75,857	0	
	決算	70,400	0	4,374	駐車場 3,352 自販機 1,022	74,774	74,772	2	100.00%
前年度	当初予算	71,704	0	5,584	駐車場 4,525 自販機 1,059	77,288	77,288	0	
	決算	71,704	0	4,060	駐車場 3,116 自販機 944	75,764	75,387	377	100.50%
令和2年度	当初予算	75,291	0	5,798	駐車場 4,739 自販機 1,059	81,089	81,089	0	
	決算	75,291	0	5,986	駐車場 3,411 自販機 1,325 雇用調整助成金 1,250	81,277	77,069	4,208	105.46%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数			(単位:千円)
令和2年度 /	前年度 /	前々年度 /	

<備考>
------

<b>【新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響と対応状況】</b> (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)	
①新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響	—
②令和2年度の対応状況	—

8. 苦情・要望等  該当なし

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	件		
	件		
職員対応	件		
	件		
事業内容	件		
	件		
その他	件		
	件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等  該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
2月23～24日	①自動販売機の損壊及び釣銭の盗難が発生した。 ②令和3年2月24日に現地を確認した。 ③防犯対策を実施した。 ④問題点及びクレームはなし。 ⑤窃盗犯が損壊したことによる。指定管理者および県の費用負担はなし。 ⑥なし。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。